

◎押しは親しみの泉わく

互いを紹介した後、保健師さんの指導で肩もみや体操を、押すほどに気持ちがなごみ、親しみが増したよき日かな。



ホームルームみたいな顔合わせ
交流・意見交換会 7月



味見ばかり
してる人が
いるゾオ
「アレッ私だ」



待ってました!

調理実習 (都筑小学校の家庭科室にて) 11月

我ながらほれほれする味!



茶きんしぼりは
抹茶入りと
レーズン入りの
2種類を。



さつま汁は
鶏肉や大根と
一緒に煮込んで
味噌味に。

サツマイモは
繊維が多いので
便秘の予防にもなり、
血圧降下の効用も。
シニアは、どどん
振りましょう!

◎収穫したサツマイモで2品にトライ

野良着姿もイケテルけど、エプロン姿もなかなかのもの、キュッと結んだバンダナ姿もおしゃれです。手際のいい人もそれなりの人も和気あいあい。あちこちで「このおイモ甘いね」「そりゃ、育てた人がいいからなあ」と、それはにぎやか。冗談飛びかううちにも、ハイ、茶きんしぼりとさつま汁の出来上がり。

気分はすっかりクラスメイト!

農作業以外にも交流会が開かれ、親睦を深めたり学んだり。

◎外も暑いが畑作寺子屋もアツアツ

恵泉女学園園芸短期大学 藤田智助教授や緑政局北部農政事務所職員、農と緑のふれあいセンター職員が先生になって、野菜栽培のコツをみっちり勉強。「よおし、うまい野菜をつくるぞお」というヤル気が背中に満々と、質問続出、居眠りする人などおりませぬ。



本気で学びました
栽培作物の病気と害虫 8月
家でできる野菜等の栽培 9月



子供も野菜も、
育てるって「アツアツ」
は奥が深いねえ。

はま農楽さんありがとう



仰げば尊し
卒業交流会 3月

収穫時の喜ばしそうな顔こちらがうれしかったです。さすが高度成長期を支えたシニアアワー、いい畑になりましたネ。今後もOB会などつくってグループで耕作できたらいいですね。

作業日をみなさんとても楽しみにしていたようです。私も楽しかった!

土や植物に対する関心が高いことを感じました。

はま農楽 (横浜農と緑の会) って?

市民農業大学講座 (緑政局が開催) 修了生の有志による農の自主的活動グループ。援農や農地保全、緑化等の活動に取り組む。

いよいよお別れ。「ここまでやったのは、懇切丁寧な指導のおかげです!!」シニアの面々から口々にお礼を言われ、はま農楽さん、照れっばなし。また、いつかどこかで。